

平成27年度
教育の方針と事業
〔教育要覧〕

A policy and an enterprise of education



釜屋地区の杉皮葺の船小屋

隠岐の島町教育委員会



〒685-0022

島根県隠岐郡隠岐の島町今津346番地2

TEL:08512-2-2206・2095・2126

FAX:08512-2-0619

目 次

I. 隠岐の島町の教育推進にあたって	1
II・隠岐の島町の概要	
(1) 町 勢	2
(2) 島の位置等	3
(3) 歴 史	3
(4) 「隠岐の島町」	4
III. 方針	
1. 学校教育行政の方針	5
2. 社会教育行政の方針	8
3. 公民館運営の方針	11
4. 図書館運営の方針	13
5. 学校給食センター運営の方針	15
IV. 事業計画	
1. 総務事業計画	17
2. 学校教育事業計画	19
3. 社会教育事業計画	24
4. 公民館事業計画	32
5. 図書館事業計画	37
V. 指定文化財、各種委員名簿	
1. 隠岐の島町の指定文化財	41
2. 隠岐の島町教育委員会の各委員	
教育委員会委員	45
社会教育委員	46
文化財保護審議会委員	46

スポーツ推進審議会委員	・ ・ ・ ・ ・	47
屋内温水プール運営委員会委員	・ ・ ・ ・ ・	47
図書館運営委員会委員	・ ・ ・ ・ ・	48
総合体育館管理運営委員	・ ・ ・ ・ ・	48
スポーツ推進委員	・ ・ ・ ・ ・	49
給食センター運営委員会委員	・ ・ ・ ・ ・	50
公民館運営審議会委員	・ ・ ・ ・ ・	51

VI. 組織、予算等

1. 隠岐の島町教育委員会機構図	・ ・ ・ ・ ・	52
2. 隠岐の島町教育委員会職員配置図	・ ・ ・ ・ ・	53
3. 隠岐の島町学校給食施設状況	・ ・ ・ ・ ・	54
4. 隠岐の島町立小・中学校一覧表	・ ・ ・ ・ ・	55
5. 児童・生徒数の推移	・ ・ ・ ・ ・	57
6. 平成27年度教育予算の概要	・ ・ ・ ・ ・	58

I. 隠岐の島町の教育推進にあたって

教 育 長 山 本 和 博

我が隠岐の島町は、美しい日本海に囲まれ美しい山を持ち、先人達から受け継いだ伝統文化に恵まれ、人情豊かな住みよい島です。この恵まれた島に住む喜びを持つ町民、この豊かな島で育つ誇りを持つ子どもを育てることが、大切なことではないでしょうか。隠岐の島町教育委員会は、そのような『隠岐びと』を育てることを一番の重要課題と考えています。

隠岐の島町は「まるい輪の中、心行き交う、やすらぎのまち」を町づくりの目標に掲げ町づくりを推進しております。それを受け教育委員会では、家庭・地域・学校が連携した学社融合の教育を推進し、先人達から受け継いだ隠岐の自然環境や歴史・伝統文化のすばらしさに感謝し、隠岐を誇りに思うところ、人を思いやるところ、島に住んで幸せに思うところ、つまり町民憲章精神である『隠岐びとのところ』を持った人材育成に取り組んでまいります。

本教育委員会は、総務学校教育課、生涯学習課、公民館、学校給食センター、及び図書館を始めとした公の施設の指定管理者が、それぞれの役割を十分認識しながら相互の連携を密にして、町民の方々のための教育行政を充実してまいります。

II. 隠岐の島町の概要

A policy and an enterprise of education



○町勢
○島の位置等
○歴史
○「隠岐の島町」

雄大なたたずまいのとかげ岩・布施

Ⅱ. 隠岐の島町の概要

(1) 町勢

町制施行	平成16年10月1日
面積	242.95km ²
地域指定	離島・過疎・辺地・農振・都市計画

人口 (世帯, 人, %)

	世帯数	人口	男	女	高齢者比率
S60年 国勢調査	6,571	19,675	9,426	10,249	18.62
H2年 国勢調査	6,633	19,090	9,133	9,957	21.47
H7年 国勢調査	6,755	18,367	8,747	9,620	25.25
H12年 国勢調査	6,968	18,045	8,661	9,384	28.38
H17年 国勢調査	6,784	16,904	8,029	8,875	31.22
H22年 国勢調査	6,468	15,521	7,380	8,141	33.90

産業人口 (人, %)

	H12年国勢調査	H17年国勢調査	H22年国勢調査
第1次産業	1,155 (13.16)	1,119 (13.62)	967 (13.45)
第2次産業	2,003 (22.82)	1,617 (19.69)	1,226 (17.06)
第3次産業	5,619 (64.02)	5,477 (66.69)	4,994 (69.49)
計	8,777 (100.0)	8,213 (100.0)	7,187 (100.0)

◇参考 隠岐郡町村の構成

隠岐島は3町1村で組織、隠岐郡を構成 (km², 人)

地区	島名	町村名	面積	人口
島後	島後	隠岐の島町	242.95	14,930
島前	中ノ島	海士町	33.52	2,354
	西ノ島	西ノ島町	56.05	3,035
	知夫里島	知夫村	13.70	587
計			346.22	20,906

[参考] 島根県 19市町村 (8市10町1村)

(2) 島の位置等

隠岐の島町が位置する島後は、島根半島の北東約 67 k mの海上に位置し、隠岐諸島中最大の島です。島の面積は 242.95 k m² (琵琶湖の約 36%) で、その約 80%を森林が占めています。外周道路の総延長は約 75 k mです。また、隠岐島の北西約 158 k mには竹島があり、隠岐の島町に属しています。

島はほぼ円形に近い火山島で、隠岐の最高峰大満寺山 (だいまんじさん) 608mを中心に、500m級の山々が連なり、これに源を発する八尾川 (やびがわ)、重栖川 (おもすがわ) 流域に平地が開けています。周辺の海岸全域は、大山隠岐国立公園に指定され、雄大な海洋風景や急峻な山並み等が風光明媚な景観を醸し出しています。

【竹島について】

竹島は、島根県隠岐郡隠岐の島町に属し、隠岐島の北西約 158km、北緯 37 度 14 分、東経 131 度 52 分に位置し、東西の 2 主島と数十の岩礁から成り、その総面積は 0.20 平方キロメートルです。島は飲料水にも乏しく人の常住には適しません。島の周辺一帯は南からの対馬海流と北からのリマン海流がぶつかる「潮目」があり、魚介藻類の種類、数量ともに極めて豊富です。現在竹島は、わが国の主権が行使できない状態となっていますが、排他的経済水域 200 カイリ時代を迎えた今日、竹島周辺海域は、わが国にとって水産業の発展と水産資源の確保の観点から非常に大きな価値をもっているといえるでしょう。



(3) 歴史

隠岐島は全国有数の良質な黒曜石が産出される貴重な産地であったことから、太古から人が住み、古代には、北陸地方や遠くは大陸までの海上交通が開かれたと言われていました。

中世には、律令により遠流の島と定められ、後鳥羽上皇・後醍醐天皇をはじめとする多くの貴人、文化人が配流され、彼らが伝えた都の文化は、時空を超え今なお伝統芸能や行事の中に確実に伝承されています。

近世に入ると、北前船の風待港として隆盛を極めることとなります。隠岐民謡を代表する「しげさ節」も、その元唄が海路、帆船の船方衆等により隠岐に伝来し、年月をかけて人情風土に培養され現曲になったと言われています。

近代にかけては、松江藩の支配に対し、隠岐維新 (隠岐騒動) と呼ばれる島民の

蜂起が起こり、一時的ではありますが、住民による自治政府が設立されました。明治2年、島前・島後は明治政府により一時「隠岐県」の誕生を見ますが、その後、鳥取県と島根県との間で変遷があり、明治9年現在の「島根県」となりました。



(4) 「隠岐の島町」

かつて日本海を航行する船の標識ともみなされたという、隠岐の最高峰大満寺山の一带には、オキシクナゲの群落やオキフウランの自生地が今も残されています。

遙か遠い歴史を伝える蓮華会舞、御霊会風流、武良祭風流、牛突きなどのまつりごとは、それぞれの想いを秘め次の世代に伝えられています。

なだらかな曲線の美しさが印象的な白島、雄々しくそびえる断崖絶壁、わたしたちのまち隠岐の島町は、ぐるりと日本海に囲まれた隠岐島後にあり、永く遙かな歴史をとおして、ずっと海とともに暮らしてきました。

隔絶された離島だからこそ残された自然があり、配流の地として、北前船の寄港地として海を越えてやってくるものを受け入れた離島ならではの歴史文化があります。わたしたちは、海と山がもたらした自然の恵みと、先人が築いてきた人々の営みを受け継いできました。

地方分権が進む中で、「円い輪のなか心ゆき交うやすらぎのまち」を合言葉に掲げ、平成16年10月1日に西郷町、布施村、都万村、五箇村の4町村合併により、「隠岐の島町」が誕生しました。

合併後、「まるい輪の中、心行き交う安らぎのまち」を合言葉に、地域特性を活かした独自の施策を展開し、豊かで魅力あるまち、自立したまちを目指してきたところです。

平成25年9月9日、日本形成が垣間見える大地や独自の生態系、島の風土によって培われた歴史、文化を持つ隠岐諸島は、「世界ジオパーク」に認定されました。

現在、世界に認められたこの素晴らしい自然と貴重な文化遺産を積極的に活用したまちづくりを展開することにより、更なる交流人口の拡大を目指しています。



Ⅲ. 方針

A policy and an enterprise of education

- 学校教育行政の方針
- 社会教育行政の方針
- 公民館運営の方針
- 図書館運営の方針
- 学校給食センター運営の方針



玉若酢命神社御霊会風流

Ⅲ-1 学校教育行政の方針

近年、我が国の教育は、都市化の一方では過疎化が進む中で、少子高齢化の進行、情報化や国際化の進展と国際的な課題の増加、産業構造の変化、家庭環境の多様化と地域の教育力の変化、及び国の教育改革と地方分権の推進など社会が大きく変化してきており、家庭や地域の教育力の問題や、個人が明確な目的意識を持ったり、何かに意欲的に取り組んだりすることが以前よりも難しくなりつつあることが指摘されております。

こうした状況の中で、本町においても教育をめぐって、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、規範意識の低下、基本的な生活習慣の乱れ、特に SNS を含めたメディア接触に関わるトラブル等多くの面で課題があり、教育の果たす役割はいつそう重要になると考えます。

学校教育については、生きる喜び、学ぶ楽しさを通して、一人一人の可能性を開花させ、社会の一員として自立して生きていくことができる子どもを学校・家庭・地域が連携して育むことを基本とし、教育活動の展開に努めます。

第1は、「確かな学力を育む教育の推進」であります。子どもたち一人一人が主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、基礎的・基本的な知識・技能の習得はもとより、思考力・判断力・表現力等を育む教育を進めます。

第2は、「豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進」であります。子どもたちに生命を大切にするとともに、健康の保持増進や体力の向上を図る教育を進めます。

第3は、「ふるさとへの愛着と誇りを育む教育の推進」であります。ふるさと教育副教材「ふるさと隠岐」の積極的活用をはじめ、ジオパークの学習をとおして、ふるさとの自然・歴史・文化や人々の営みを理解することを通じ、ふるさとへの愛着と誇りを育む教育を推進します。

第4は、「子どもたちの学びを支える取組の推進」であります。問題を抱える児童生徒のニーズに対応するため、関係機関等との効果的なネットワークや早期の問題解決に向けた支援体制を整備するとともに、安心して過ごせる居場所づくりなど個々の実態に合わせた支援を行います。また、特別な支援が必要な子どもたちのために、一人一人のニーズの把握とそれに応じた指導を細やかに行い、特別支援教育を推進します。

第5は、「教育環境の整備」であります。校舎や施設設備の整備を計画的に推進し、

安全・安心な学校生活の実現に努めます。また子供達のより良い教育環境を確保し、教育効果の一層の向上を図ることを目的に隠岐の島町立小中学校規模適正化検討委員会を開催し、検討を重ねてまいります。

第6は、「高校魅力化事業」の推進であります。生徒数の著しい減少が見込まれる中で、町内の高等学校と隠岐の島町役場をはじめ関係団体が連携することにより、高等学校の魅力増進と活力のある学校づくりを実現し、島内及び島外からの入学生と隠岐の島町にU I ターンする人材の確保を目指します。

【重点施策】

1. 確かな学力を育む教育の推進
 - (1) 学力向上対策事業
 - (2) 学校図書館充実事業
 - (3) 英語指導事業（ALT派遣）
 - (4) 教材整備事業
 - (5) 各種研究指定事業
 - ① 学習と評価実践研究事業
2. 豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進
 - (1) 各種検診事業
 - (2) 各種研究指定事業
 - ① しまねのふるまい体験活動推進事業
3. ふるさとへの愛着と誇りを育む教育の推進
 - (1) ふるさと教育
 - ① ふるさと教育副教材「ふるさと隠岐」の積極的活用
 - ② 生涯学習課、公民館と連携したジオパーク学習の取組
4. 子どもたちの学びを支える取組の推進
 - (1) 教育相談事業
 - ① スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー配置事業
 - ② いじめ対応支援事業
 - ③ 特別支援教育体制推進事業（相談支援チーム）
 - ④ 就学相談（隠岐教育支援委員会）
 - ⑤ 相談支援事業（子育てサポートファイル、子育て手帳）
 - (2) 教育支援センター「スマイル」運営事業
 - (3) 特別な支援のための支援員配置事業

- (4) にこにこサポート事業（県費負担非常勤講師配置）
 - (5) 教育費関係補助事業
 - (6) 就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給事業
 - (7) 修学旅行費補助事業
5. 教育環境の整備
- (1) 学校施設修繕
 - (2) 西郷小学校スクールバス更新事業
6. 高校魅力化事業の推進
- (1) 豪州交流支援事業
 - (2) 高校オープンスクール参加助成事業
 - (3) 高校学力向上助成事業
 - (4) 高校魅力化コーディネーター配置事業

Ⅲ-2. 社会教育行政の方針

心豊かで生きがいのある地域社会の形成を目指し、生涯学習の中心となる社会教育活動の展開を促進し、その活性化を図っていきます。また、住民一人ひとりの自主的な学び、活動の展開と住民の積極的参画による地域活動の活性化を図るための社会教育環境の整備に努めます。

本年度の社会教育行政の取組みは、「隠岐の島町生涯学習推進計画」～みんなでやろう、明るく活力あふれる生涯学習のまちづくり～のスローガンのもと、現代の様々なニーズに応じた学習支援を行えるよう推進組織を充実させるとともに、適切な情報と機会を提供し、住民一人ひとりが生き生きと学習できる環境を整備していきます。これにより、地域が抱える様々な課題に積極的に向き合うことのできる人材を育成し、学びの成果が地域づくりに活かされるしくみづくりをめざします。

また、本町には、世界ジオパークに認定されたかけがえのない自然環境、風土が育んだ悠久の歴史を今に伝える貴重な文化財が数多く残っています。これらを守り次の世代に残していくことはもとより、教育や地域振興に積極的に活用していきます。

1. 学びの推進体制づくり

本町の生涯学習を進める上での根幹をなす「隠岐の島町生涯学習推進計画」について、平成22年の策定から5年が経過したことから、社会状況や住民のニーズの変化等を踏まえ、見直しを行います。

また、町民と行政が一丸となって生涯学習を推進する体制を強化すると共に、本町の一般行政部局・教育行政部局と生涯学習関連施設とが連携し、町民の様々な学習ニーズに柔軟・迅速・的確に対応していきます。

2. 学びの支援体制づくり

(1) 学習環境の整備

①学習の拠点として有効に活用できるよう、生涯学習関連施設の整備を実施します。

②世界ジオパークに認定された貴重な自然環境や歴史、風土によって培われた文化

財等の地域資源を守り、教育や地域振興に積極的に活用していきます。

(2) 学習情報の提供

町広報誌や町放送及びホームページを活用して、学習に必要な各種情報を提供します。

3. 学びの機会づくり

(1) 学習機会と場の提供

町民の学習ニーズを的確に把握し、青少年から高齢者まで、それぞれのライフステージごとに求められる学習、更には、社会問題から地域づくりに至るまで、私たちが抱える多種多様な課題に向き合える適切な学習機会と場の提供を図ります。

(2) 人材の育成・活用

本町の生涯学習推進の役割を担う社会教育主事や派遣社会教育主事を積極的に活用し、社会教育事業を推し進めます。また、引き続き、社会教育主事を養成していきます。また、地域支援ボランティアを育成することにより、住民と行政が一体となった取り組みを展開していきます。

(3) 地域教育力の向上

家庭、学校、地域の連携活動を推進することにより、地域ぐるみで青少年教育に取り組めます。また、本町の豊かな自然環境や歴史遺産等を有効に活用したふるさと教育を実施し、心豊かでたくましい子どもの育成を図ります。

【重点施策】

1. 社会教育事業

- (1) あったかスクラム事業
- (2) 教育キャンプ村の開設
- (3) 「がんばれ島のキッズ」 島外遠征助成事業
- (4) 結集！しまねの子育て協働プロジェクト
- (5) ふるさと教育推進事業
- (6) 社会教育団体活動支援事業
- (7) 人権・同和教育関係団体活動等推進事業
- (8) 教育文化施設運営事業

2. 社会体育事業

- (1) スポーツ推進委員研修会
- (2) 学校施設開放事業
- (3) 島根県スポーツレクリエーション祭
- (4) 障がい者スポーツ振興事業
- (5) 社会体育施設管理運営事業
- (6) 社会体育団体活動支援事業
- (7) 小中学生全国大会出場助成事業

3. 文化財保存活用事業

- (1) 埋蔵文化財調査事業
- (2) 牛突き習俗保存対策事業
- (3) 無形文化財保存事業補助金交付事業
- (4) 「隠岐の牛突き習俗」調査事業
- (5) 古文書整理保存事業
- (6) 古文書研究会立ち上げ事業
- (7) 「隠岐の文化財」発刊事業
- (8) 天然記念物保存事業
- (9) 佐々木家住宅管理運営事業
- (10) 文化財指定事業

4. 図書館管理運営事業

- (1) 隠岐の島町図書館管理運営事業
- (2) 図書館資料整備事業
- (3) 図書館施設整備事業
- (4) 図書館公用車購入事業

5. 文化芸術振興事業

- (1) 文化芸術鑑賞事業
- (2) 地域と中学校の文化活動支援事業

Ⅲ-3 公民館運営の方針

隠岐の島町立公民館では、人口減少や少子高齢化、生活様式など、地域をとりまく環境が大きく変化する中で、地域に根差した公民館として、隠岐の島町生涯学習推進計画の基本理念のもと、社会教育活動に取り組みます。また、公民館活動の活発化を図るため、地域住民のニーズを把握するとともに学校・家庭・地域と連携を取りながら、様々な施策を実施し、郷土を愛する人材育成を基本とした公民館活動を推進します。

1. 住民に対し生涯学習を考慮した様々な教室、講座の開設に努めます。
2. 子どもがいきいきと学ぶ地域活動の推進を図り、家庭・地域・学校と連携を図りながら、青少年育成に努めます。
3. 分館や関係団体と連携を深め、地域コミュニティづくりに努めます。

【重点施策】

1. 生涯学習の推進
 - (1) 学習情報の収集及び提供
 - (2) 分館・学級活動
 - (3) 体育団体支援事業
 - (4) 公民館講座事業
 - (5) 高齢者学級・教室事業
 - (6) パソコン活用技術講習事業
 - (7) 隠岐の島町マナビィ講座の推進
2. 地域の教育力の向上
 - (1) 放課後こども教室推進事業
 - (2) ふるまい向上事業
 - (3) 児童生徒地域見守り事業
 - (4) 冬期体力づくり教室
3. 家庭教育・青少年教育の充実
 - (1) 家庭教育支援事業
 - (2) 青少年の育成と活動の推進事業

- (3) 学校支援地域本部事業
- (4) 地域青少年伝統活動支援事業

4. 文化芸術活動の推進

- (1) 文化祭の開催
- (2) 図書普及事業

5. 人権同和教育の推進

- (1) 人権・同和教育の推進事業

6. コミュニティ活動の推進

- (1) コミュニティ活動の推進事業
- (2) 結婚活動応援事業
- (3) 各種団体との連携事業

7. その他関連事業

- (1) 各施設の維持管理
 - ① 布施公民館
布施町民体育館・布施町民運動場
 - ② 五箇公民館
五箇学習センター・五箇町民体育館・五箇町民運動場
五箇町民プール・五箇町民相撲場
 - ③ 都万公民館
都万町民運動場・都万町民相撲場
 - ④ 中央公民館
陶芸室

Ⅲ-4 図書館運営の方針

隠岐の島町図書館は、平成 11 年の開館以来、町民の生涯学習施設として、知る権利や学習の権利を保障し、学びの場として親しまれてきています。

学習の拠点をめざし、8 万冊の蔵書をはじめとする各種資料の充実に努めてきました。今後も図書館機能が十分に発揮できるよう幅広く資料の整備を進め、一層充実した図書館となるよう努めます。

また、町民のみなさんの図書館に対する関心を高め、利用者の拡大を図るための活動とともに、人と人とのつながり・ゆとり・やすらぎの場となるような取り組みを推進します。

【基本目標】

1. 各種資料を収集・分類・整理・保存し利用者に提供します。
2. 特に隠岐に関係する歴史・文化・民俗・産業などの資料を積極的に収集し、歴史や伝統が埋もれないようにしていきます。
3. 資料の貸し出しを行い、当館に無い資料は購入・他館より借りるなどして「知りたい気持ち」を支えます。また、生活する上での疑問・質問にも回答できる資料を提供していきます。
4. ボランティア・保育所・学校・公民館などと一緒に、生活の中に本がある環境作りに取り組んでいきます。
5. 乳幼児期から絵本に親しむ機会（ブックスタート、はじめてのえほん）を作り、ブックトークやおはなし会など子どもの読書推進活動を充実していきます。
6. 公民館・保育所・学校などと連携のうえ、図書館から遠距離に住んでおられる町民の皆さんにも貸し出しサービスをしていきます。
7. 展示コーナーや研修室などの館内施設を利用して、様々な情報を発信していきます。
8. ホームページや、「読まんかね」「プレジャー」などの広報紙を活用して情報を発信していきます。

【重点目標】

自主自立のまちづくりの情報基地を目指します。

【重点施策】

1. 利用者の視点に立った魅力ある図書館づくり。
 - (1) レファレンスサービスの充実
 - (2) 配架図書の整理の徹底
 - (3) 図書館ボランティアとの連携強化
 - (4) 図書館を利用しての行事や館内展示の充実
 - (5) 職員の資質の向上
2. 子どもの読書活動の推進
 - (1) 幼児・児童の読書活動の推進
 - (2) 中高生の読書啓発活動
 - (3) 保育所・学校・地域等との連携
3. 地域情報の収集と提供
 - (1) 地域資料の収集と活用
 - (2) 離島関係の資料の収集と活用
 - (3) 地場産業の支援
 - (4) 地域情報の提供サービス
 - (5) まちづくり関係機関との連携

Ⅲ－5 学校給食センター運営の方針

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達に資することを目的に、学校教育の一環として食に関する指導（食育）の役割・推進も担っています。

成長期にある児童・生徒に栄養バランスの取れた給食を提供することにより、健康の増進と体力の向上を図りながら、児童・生徒一人一人が「食べる知恵」を身につけ、健康な心身を育てるために、安全・安心で地元食材をふんだんに使った美味しく魅力ある学校給食を提供します。

また、学校給食の運営にあたっては食中毒の防止をはじめとした衛生管理の徹底を最優先し、適切な施設設備の維持管理を行います。また、食物アレルギーの原因物質を取り除いた除去食の安全な提供を含めた給食内容の充実を図り、生活習慣病の予防に努めます。

重点施策

1. 食育の充実

① 食育教育の推進

栄養教諭、養護教諭を中心に食に関する指導をおこないます。

② 地産地消の推進

地場産物を活用した給食を教材にし、食育の実践、郷土食、伝統食の伝承に努めます。特に、地場産物を活用した「ふるさと給食」を月1回実施します。

③ 「食育月間」「食育の日」「しまね家庭の日」の普及

家庭における食育推進の啓発活動に努めます。

④ 『学校給食魚食普及事業』の実施

隠岐の島町管内の児童・生徒の給食に、隠岐産の魚介類を提供し併せてその食材の特徴などを紹介し魚食及び漁業に関心を持ってもらうために、毎月1回（年11回）給食に取り入れます。

2. 衛生管理の徹底

衛生管理マニュアルに基づき、安全・安心な給食提供のため、職員の意識向上に努めるとともに作業工程の現状を分析し徹底した衛生管理を行います。

3. 食物アレルギーの対応

食物アレルギー対応マニュアルに基づき、アレルギーに対して正しい知識を持つとともに、対応食から緊急時まで関係者の連携を密にし、対象児童生徒が安心・

安全に学校生活を過ごせるよう努めます。

4. 児童・生徒の生活リズムの改善及び生活習慣病予防

日本型食生活の実践や「食生活指針」「食事バランスガイド」の活用を推進します。

IV. 事業計画

A policy and an enterprise of education



○ 総務事業計画
○ 学校教育事業計画
○ 社会教育事業計画
○ 公民館事業計画
○ 図書館事業計画

「豊作を願って」久見七夕まつり

IV-1 総務事業計画

1. 会議及び啓発

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
教育委員会の開催	教育行政に関する重要な事項について審議決定する。	教育委員 (5名)	年間12回	教育委員会 本庁・支所	1,196
教育総合会議の開催	教育行政の指針となる「教育の大綱」を作成、重要施策の検討及び緊急に講ずべき措置の協議。	町長 教育委員 (5名)	随時	教育委員会 本庁・支所	
学校及び社会教育施設の視察	小・中学校及び社会教育施設の視察を実施し、経営状況等について現状把握を行い、学校教育並びに社会教育の充実に努める。	教育委員 教育長 関係機関及び団体等	随時	小・中学校 公民館等社会教育施設	
教育懇談会の開催	町の振興計画等と教育行政との整合性を保ち、地域性に根ざした教育の推進を図るため、懇談会を開催する。	教育委員 教育長 関係機関及び団体等	随時	町内	
隠岐地区教育懇話会	県主催の教育懇話会に参加し県及び隠岐郡各町村の教育行政をめぐる諸問題について研究協議する。	県教育長 県担当者 教育委員長 教育長	8月	知夫村	69
教育委員研修事業	島根県市町村教育委員会連合会総会及び研修会	教育委員 (5名)	7月	県内	94
教育委員会事務局職員研修会の開催	教委事務局職員を対象に、教育行政職員としての資質向上と研鑽を積むための研修会を開催する。	教委事務局職員	年間1回	教育委員会	
学校・教委連絡会	学校と教委事務局との連携を深めるとともに、諸課題に対して共通の認識をもって協議する。	教育長 学校長 教委事務局職員ほか	年間5回	教育委員会	
隠岐の島町立小中学校規模適正化検討委員会	児童・生徒のより良い教育環境を確保し、教育効果の一層の向上を図ることを目的に協議をする。	検討委員 (8名)	年間8回	教育委員会	300
広報の発行	町総合誌により、教育の現状や課題について一般住民の理解を深めると共に教育現場での優れた研究実践等を紹介する。	管内	年間 (町総合誌)	教育委員会	
ホームページへの掲載	教育委員会の施策及び事業に関する情報を島内外に広く発信する。	教育委員会職員	年間	教育委員会	

教育の方針と 事業発刊	「教育の方針と事業（教育要覧）」 の発刊	関係機関 及び団体等	5月		15
事務の管理執 行状況につい ての点検評価	主要な施策や事務事業の取り組み状 況について点検評価を行い、効果的 な教育行政の推進を図るとともに報 告書を議会に提出し、公表する。	教育委員会 職員	9月		10
学校紹介と教 育関係事業の 実績発刊	「平成26年度教育関係事業の実績 報告書」の発刊	関係機関 及び団体等	9月		15

IV-2 学校教育事業計画

1. 確かな学力を育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 学力向上対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ○全国・県・町学力調査の実施と分析 ○プロジェクト会議・専門部会の設置 ○教職員研修の実施 ○学習プリント配信システムの活用 ○派遣指導主事の配置 ○生活習慣の改善のためのチラシ作成・配布 ○事業の検証 	児童生徒 保護者 教員	4～3月	小中学校	4,785
(2) 学校図書館充実事業	<ul style="list-style-type: none"> ○学校図書館司書・ボランティアの配置 ○図書の購入 	児童生徒 保護者 教員	4～3月	小中学校	20,115
(3) 英語指導事業 (ALT派遣)	英語教育の充実と国際理解の推進を図るため、ALT(外国語指導助手)を各学校へ派遣し、英語の授業の補助等を行う。	児童生徒	年間	小中学校	10,524
(4) 教材整備事業	学校で使用する指導書等の整備	児童生徒 教員	4月	小中学校	8,036
	学校で使用する標準教材(理科・算数(数学)を除く)の整備	児童生徒 教員	4～5月	小中学校	2,437
	特別支援教育・通級指導教室で使用する教材の整備	児童生徒 教員	4～5月	小中学校	146
	学校で使用する指定教材(理科・算数(数学)を除く)の整備	児童生徒 教員	4～5月	小中学校	799
(5) 各種研究指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <県教委指定事業> ○学習と評価実践研究事業 	児童 保護者 教員	年間	有木小学校	215

2. 豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1)各種検診事業	耳鼻科・眼科検診	小中全学年	6月	小中学校	1,032
	心電図検査	小学校 1・4年生 中学1年生	一学期	小中学校	1,488
	尿検査	小中全学年	4月～ 12月	小中学校	
	寄生虫検査	小学校 1～3年生	4月～6月	小学校	
	血液検査	小学校5年生 中学校2年生	一学期	小中学校	
	就学時健康診断	次年度 新1年生	11月	小学校	
(2)各種研究指定事業	<県教委指定事業> ○しまねのふるまい体験 活動推進事業	児 童 保 護 者 教 員	年 間	北小学校	100
	<県教委指定事業> ○しまねのふるまい体験 活動推進事業	生 徒 保 護 者 教 員	年 間	都万中学校	100

3. ふるさとへの愛着と誇りを育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) ふるさと教育	○ふるさと教育副教材「ふるさと隠岐」の積極的活用	児童生徒	年間	小中学校	0
	○ジオパーク学習	児童生徒	年間	小中学校	0

4. 子どもたちの学びを支える取組の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額	
(1) 教育相談事業	スクールソーシャルワーカー配置事業	専門的な知識や技術を有する者をスクールソーシャルワーカーとして配置し、児童生徒の置かれている環境への働きかけや関係機関との連絡調整など総合的な支援を行う。	児童生徒保護教員	年間	小中学校	693
	スクールカウンセラー配置事業	児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する者をスクールカウンセラーとして配置し、教育相談体制や生徒指導の充実を図る。	児童生徒保護教員	年間	小中学校	0 (県負担)
	いじめ対応支援事業	アンケートQUを実施し、個人、学級集団の状態を学校全体が共通指標をもって把握、分析することにより、いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見、未然防止を図る。	児童生徒教員	年間	小中学校	652
	特別支援教育体制推進事業 (相談支援チーム)	関係機関が連携し、乳幼児期から学校卒業後までの発達障がいを含む全ての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進する。	幼児児童生徒保護教員	年間		39
	就学相談 (隠岐教育支援委員会)	隠岐郡内の障がい等のある幼児児童生徒の教育相談、適切な就学判定を行い、特別支援教育の充実を図る。	幼児児童生徒保護者	5～3月		116

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 相談支援事業	○子育て手帳、相談支援ファイルを配布し、関係機関の連携による一貫した支援の充実を図る。 ○幼児からの聴力検査が可能なオーディオメーターを活用し、聴覚障がい の早期発見を図り、適切な支援を行う。	幼 児 児 童 生 徒 保 護 者	年 間		10
(2) 教育支援センター「スマイル」運営事業	長期間にわたり学校を欠席している児童生徒に対し、社会的自立に必要な適応力を身に付けたり、居場所を提供するなど、個々の実態に応じた支援を行う。	児 童 生 徒 保 護 者	年 間	教育支援センター「スマイル」	2,917
(3) 特別な支援のための支援員配置事業	発達障がいなど、特別な教育的支援を要する児童生徒に対する総合的な支援体制の整備を図る。	児 童 生 徒	年 間	小 中 学 校	9,176
(4) にこにこサポート事業 (非常勤講師配置)	小学校の通常の学級に在籍する ADHD、LD、高機能自閉症等発達障がいのある児童に対して、特別な支援のための非常勤講師を配置し、生活上や学習上の困難を改善・克服するために必要な支援を行う。	児 童	年 間	小 学 校	0 (県負担)
(5) 教育費関係補助事業	○特別支援学級合同学習事業補助金 ○部活動等大会参加費	児 生 教 徒 教 員	年 間	小 中 学 校	8,274
(6) 就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者を対象に、医療費、学用品費、給食費等を援助し保護者の負担軽減を図ることにより、義務教育の円滑な実施に資する。	児 生 保 護 者 童 徒 者	年 間	小 中 学 校	19,539
(7) 修学旅行費補助事業	隠岐の島町内小中学校が行う修学旅行に対して、費用の一部を助成する。	児 生 教 保 徒 護 員 者	5 月～ 8 月	山陽方面 関西方面	4,299

5. 教育環境の整備

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 学校施設修繕	教育施設小修繕 【事業内容】 小中学校、教職員住宅及びスクールバスの管理上支障のある箇所について修繕を実施する。	随 時	小中学校	9,546
(2) 西郷小学校スクールバス更新	スクールバス更新 大久地区スクールバス1台(29人乗り)を更新する。	4~8月	西郷小学校	7,682

6. 高校魅力化事業

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	対象高校	予算額
(1) 豪州交流事業助成	オーストラリアのマッキロップ高校との交流をおし、隠岐高校生徒の意識の国際化と隠岐高校の魅力を島内外に発信する。	7月	隠岐高校	1,500
(2) オープンスクール参加助成	島外からのオープンスクール参加者に対し、旅費の助成を行い島外からの入学生増を図る。	7~8月	隠岐高校 隠岐水産高校	700
(3) 学力向上助成	有名予備校の教材を購入し、生徒の学力向上を図り、更には隠岐高校の魅力アップにつなげる。	9月	隠岐高校	900
(4) 高校魅力化コーディネーター配置	地域を巻き込んだ高校の魅力化・活性化事業を行い、島内・島外からの入学生の増加を図る。	年 間	隠岐高校 隠岐水産高校	2,746

IV-3 社会教育事業計画

1. 会 議

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
社会教育委員の会議	社会教育に関する研究調査・諸計画の立案を行い、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べる。	社会教育委員 (10名)	年2回	教育委員会	272
スポーツ推進審議会	本町のスポーツ推進に関する諮問事項について調査審議し答申を行う。また、生涯スポーツ推進計画を基に、具体的な推進を図る。	審議会委員 (10名)	年2回	教育委員会	117
文化財保護審議会	文化財の調査研究と保存活用体制の確立についての研究協議を行う。	審議会委員 (10名)	年2回	教育委員会	105
町立図書館運営委員会	町立図書館の運営及び事業の計画・実施について審議する。	運営委員 (10名)	年2回	町立図書館	72
公民館・教委職員研修会	公民館及び教育委員会職員の研修を行い、社会教育担当者としての資質の向上を図る。また、公民館と教育委員会の連絡調整を図り、事業の効果的運営に努める。	公民館職員 教委職員	年5回	文化会館他	—
町立屋内温水プール運営委員会	プールの管理運営を適正且つ円滑に行うための調査審議を行う。	運営委員 (10名)	年2回	町立屋内温水プール	82
総合体育館管理運営委員会	総合体育館の管理運営を適正且つ円滑に行うための調査審議を行う。	運営委員 (10名)	年2回	総合体育館	82
古文書整理保存事業検討委員会	古文書整理保存事業の事業計画や実施方法について検討を行う。	検討委員 (7人)	年2回	教育委員会	50
【新規】 隠岐の牛突き習俗調査事業指導委員会	隠岐の牛突き習俗調査事業の実施に際し、文化庁及び専門的知識等を有する委員から指導・協力を得る。	指導委員 (5人)	年2回	町内	154

2. 社会教育事業

(単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額	
あったかスクラム事業	特別な支援の必要な子どもの自立や社会参加を促進するために、体験活動や指導者・サポーターの養成を行う。	児生一 童徒般	年間	町内	101	
教育キャンプ村の開設	自然体験学習を通して、自ら考え行動できる、資質・能力や自然を愛する感性を育成する。また共同生活を通して他人を思いやる心やたくましさを育成する。	児生 童徒	7月～8月	大満寺他	105	
「がんばれ島のキッズ」島外遠征助成事業	島外へ遠征するスポーツ・文化クラブ等に対して、遠征経費の一部助成を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもたちの活発な活動を支援する。	個人・団体	年間	島外遠征	3,100	
結集！しまねの子育て協働プロジェクト(国・県補助)	家庭教育支援事業	町内のファシリテーター(学習支援者)を活用し親学プログラムを開催し、保護者が親としての役割や子どもとの関わりについて学ぶ場を提供する。	保護者	年間	小中学校等	101
	学校支援地域本部事業	地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備し、教員の負担軽減、住民の知識・経験を活用し地域教育力の向上を図る。	児生 童徒	年間	小中学校	828
	放課後子ども教室推進事業	総合体育館、都万、五箇、布施公民館及び中条、磯、有木、北小学校に放課後や週末に気軽に立ち寄れる居場所を設置し、子どもたちの体験活動や地域住民との交流活動を促進する。	児童	年間	総合体育館 都万・五箇・ 布施公民館 中条・磯・ 有木・北小	2,580
ふるさと教育推進事業(県補助)	公民館を核に学校・地域社会が一体となって取り組むふるさと教育を支援し、心豊かでたくましい子どもの育成を図る。(人財バンク含む)	児生 童徒	年間	町内	1,080	
社会教育団体活動支援事業	成人教育団体の活動促進を図る。(小中学校PTA連合会) (各地区の団体は公民館で予算化)	成人団体	年間	—	100	

人権・同和教育関係団体活動推進事業	隠岐の島町人権・同和教育推進会議の活動を促進し、人権・同和教育基本構想を基に教育活動を推進する。	一 般	年 間	町 内	195
教育文化施設運営事業	文化会館の施設を拠点に、財団などのノウハウを活用しながら、更なる教育・文化の振興を推進する。 ※文化会館屋根改修工事 ※大ホール照明機器更新	—	年 間	隠岐島文化会館	67,824 (内訳) 指定管理料 19,301 改修工事 44,100 照明機器 3,381 その他 1,042

3. 社会体育事業

(単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
スポーツ推進委員研修会	スポーツ活動の企画・運営・実技等の研修と町民のスポーツ活動の実態把握及び方向づけを行う。 ※県研修会を本町で実施	スポーツ推進委員(25名)	年3回 専門部会各1回	教育委員会	766
学校施設解放事業	スポーツ活動の拡大と日常化に対応し、活動の場の確保を図る。	スポーツクラブ・団体	年 間	小中学校	—
学校施設利用運営委員会	学校施設の諸問題を協議し、スポーツ活動の場の整備充実を図る。	運営委員	4月	教育委員会	
学校施設利用団体調整会	学校施設の有効利用とマナーについて、研修を深める。 年間2回	登録団体の責任者	3月 9月	教育委員会	
隠岐の島町スポーツフェスティバル	軽スポーツを中心としたフェスティバルを開催することにより、競技の普及振興と生涯スポーツへの関心を高める(県スポレク広場と共催で実施)。	児童～一般	年 間	総合体育館	31
島根県スポーツ・レクリエーション祭	スポレクの意義をふまえ、生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の普及振興を図る。 ※フォークダンス松江・隠岐地区を本町で実施	一般男女	5月～11月	町内会場及び松江市他	—

障がい者スポーツ振興事業	障がい者スポーツの推進を図るためスポーツ環境の整備及び健康増進指導を、事業委託し実施する。	町 民	年 間	総合体育館等周辺会場	246
社会体育施設管理運営事業	総合体育館、運動公園の維持管理運営を行う。	—	年 間	—	22,813 指定管理料 21,275 その他 1,538
	屋内温水プールの維持管理運営を行う。 ※屋内温水プール増築工事 ※屋内温水プール大規模改修工事設計	—	年 間	—	47,857 指定管理料 4,629 増築工事 33,500 設計 8,600 その他 1,128
	西郷武道館の維持管理運営を行う。	—	年 間	—	1,691 指定管理料 1,691
	中条・岬町民体育館、立木ヨットハーバー艇庫の維持管理・運営を行う。	—	年 間	—	2,185
社会体育団体活動支援事業	スポーツ活動の普及振興を支援する。 各団体の組織強化を支援する。 町内のスポーツ人口の拡大を図る。	ス ポ ー ツ ク ラ ブ・団 体	年 間	—	—
隠岐の島町体育協会	年間各種目のスポーツ事業（15競技）を実施する。 地区体協（8地区）の活動を支援 県体協に加盟	町 民	年 間	町 内	1,915
隠岐体育協会支援事業	全隠岐陸上競技選手権大会 運営支援 県学童通信陸上競技大会 運営支援	児 童～ 一 般	4月29日 5月中	隠岐高校	291
スポーツ少年団育成事業	スポーツ少年団の登録 各種情報提供と活動支援 少年野球大会予選	ス ポ ー ツ 少 年 団 体	年 間	町 内	20

小中学生 全国大会出 場助成事業	県予選を勝ち抜いて全国大会に出場する選手に対し、参加経費自己負担分の一部を助成する。	ク ラ ブ 団 体 個 人	年 間	島外遠征	200
八角部屋合 宿 支 援 費	大相撲八角部屋合隠岐宿の支援を行うことで、町内相撲競技の普及び振興を図る。	大相撲八角部屋 隠 岐 合 宿 実行委員会	7月下旬	町 内	3,000
ス サ ノ オ マ ジ ッ ク 隠 岐 大 会 支 援 事 業	スサノオマジック・プレシーズンマッチ隠岐大会の支援を行うことで、町内のバスケットボールの普及及び振興を図る。又、町において、小学生との交流も図る。	スサノマジック プレシーズン 隠岐大会 実行委員会	9月上旬	町 内	925

4. 文化財保存活用事業

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額 単位：千円
埋蔵文化財調査事業 (国補)	隠岐国分寺境内・久見高丸遺跡の埋蔵文化財調査(最終年度) ※国1/2補助 ・隠岐国分寺 (1,370) 報告書作成 ・久見高丸 (6,919) 報告書作成	年間	教育委員会	8,289
牛突き習俗保存対策事業	牛突き習俗保存のため、導入費、処分費の支援及び大会出場牛の補助を行う。 ・導入費の2/3(上限なし) @330千円×15頭=4,950千円 ・処分費 @70千円×15頭=1,050千円 ・大会出場牛 @10千円×60頭=600千円	年間	—	6,600
無形民俗文化財補助金交付事業	町内の指定無形民俗文化財に対し、補助金を交付する。 ※対象団体：18団体 ※補助対象経費の1/2以内	年間	町内	3,000
【新規】 隠岐の牛突き習俗調査事業 (国補)	牛突き習俗にかかる資料の収集や関係者等への聞き取り調査等を実施し、分析の上データベース化し、調査報告書を作成する。 ※国1/2補助(3年事業)	年間	教育委員会 他	3,555
【新規】 古文書研究会立ち上げ事業	古文書研究及び活用について、町全体でその機運を高めるために、住民と行政が一緒になって古文書研究会を立ち上げる。 ※研究会への補助金交付事業	年間	教育委員会 他	834
古文書整理保存事業	町内各所で保管している古文書を防虫処理した上で、隠岐の島町図書館収蔵庫で整理・保管する。 ※防虫処理機器リース料、消耗品費等	年間	教育委員会 郷土館 図書館 他	498

隠岐の文化財 発刊(第33号)	<p>隠岐の文化財の記録保存ならびに、郷土の文化財に対する住民の意識啓発を図る。</p> <p>※島前の各教委と共同出版(850部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 873 ・送料 40 ・編集委員会費 33 	平成28年 3月発刊	教育委員会 ほか	946
布施海岸見廻り 監視事業 (国補)	<p>国の名勝に指定(昭和10年5月30日)されている隠岐布施海岸の保護のための看視事業</p> <p>(国99/町26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見廻り看視委託費 125千円 <p>※年間見廻り看視日数 104日</p>	年間	布施	125
国指定重要文化財 防災設備保守 (国補)	<p>国指定重文の防災設備保守点検費補助金(玉若酢命神社、億岐家住宅、水若酢神社)</p> <p>※総事業費 442千円 (県220/町111/所有者111)</p>	—	玉若酢命神社 他	111
天然記念物樹勢 モニタリング	<p>樹木医を招いて、町内の天然記念物の樹勢等のモニタリングを行い、天然記念物保存対策の指導を仰ぐ。</p> <p>◎樹木医謝金・旅費 103千円</p> <p>[対象天然記念物] 八百杉、かぶら杉、春日神社クロマツ群、唐傘の松、大山神社の杉とケヤキ</p>	11月頃	町内	103
佐々木家住宅 管理運営事業	<p>佐々木家住宅の管理運営及び活用イベントを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理清掃費(305日) 1,575 ・光熱水費・事務費等 302 ・設備維持費(浄化槽、防火設備) 204 ・活用イベント(神楽公演3月) 50 	年間	佐々木家 住宅	2,131
文化財指定事業	文化財指定に向けた調査及びデータベースの作成等	年間	町内	—

5. 図書館管理運営事業

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
隠岐の島町図書館管理運営事業	町立図書館の適正な管理運営を図る。管理運営業務を指定管理者制度により、隠岐の島町教育文化振興財団が行う。	—	年間	図書館	26,906
隠岐の島町図書館資料整備事業	図書のほか雑誌、新聞、大活字本等の収集を積極的に行う。加えて、郷土の歴史・文化・産業など、地域を再発見し、郷土に活力をもたらす資料・情報の収集にも努める。	—	年間	図書館	4,000
隠岐の島町図書館視聴覚資料整備事業	映像再生機器の進歩に合わせ、図書館内の映像資料を新たな媒体へ更新していく。	—	年間	図書館	600
【新規】 図書館施設整備事業	・外灯増設工事 ・玄関口改修工事 ・研修室網戸設置工事	—	4月～9月	図書館	835
【新規】 図書館公用車購入事業	図書館に公用車を設置し、配本や学校訪問の際に活用する。 ・軽箱バン 1台	—	7月	図書館	1,107

6. 文化芸術振興事業

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
文化芸術鑑賞事業	本格的な芸術に触れる機会を作り、町民の芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うとともに、文化芸術における優れた才能の芽を育てる。 ■すわらじ劇園公演 「長靴をはいた猫」 小学校対象 「おたふく物語」 中学校対象	小・中学校	7月1日 7月2日	隠岐島文化会館	2,106
地域と中学校の文化活動支援事業	中学校が地域で文化活動を実施する際の費用を補助する。	中学校	年間	町内	50

IV-4 公民館事業計画

1. 生涯学習の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
公民館運営審議会	公民館の運営・事業の企画実施について調査審議する。委員の自主研修実施。	委員 10名	6月 12月 随時	文化会館	164
学習情報の収集及び提供	1.「公民館ニュース」により公民館活動や分館活動についてのPR及び島内の各種情報を収集し住民に提供する。 2.隠岐の島町ウェブサイトや町の「お知らせ便」を活用し、各種講座の開設予定や募集などの情報を提供する。	全戸配布	毎月月末	—	—
分館長会 会議及び 研 修	分館相互の連携を深め、地域の実情に即した活動方法などについて協議する。 活動助成や支援について説明会を開催する。	中央 41 分館 布施 12 分館 五箇 12 分館 都万 18 分館	年間 年1～3回	各地区 分 館	—
分 館 活動支援	分館において各種の活動や、高齢者、婦人、成人、青年、子ども学級の開設を支援する。 その運営のために、活動費を助成する。	各分館の 住民	年 間	各分館	中央 3,051 布施 893 五箇 893 都万 1,340 計 6,177
職員研修	公民館活動を推進するため各種の研修会に参加し、また職員相互の研修を行い、職員の資質向上に努める。	公民館職員	—	教育委員会 文化会館	—
体 育 団体支援	住民の体力づくりやコミュニティの醸成を目的として、各地区の体育協会を支援する。	町 民	年 間	各公民館 体育施設	—
公 民 館 講 座	町民の学習要求や新たな課題に応じた生涯学習の機会を提供する。 また、地域での生涯学習の機会を提供し、地域住民の交流を促進すると共に、各分館が自主的に取り組む学習活動を支援する。	町 民	年 間	各公民館 体育施設	中央 215 布施 50 五箇 133 都万 35 計 433

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
高齢者学級・教室	高齢者の学習及び社会参加の機会を提供するとともに、リーダー育成を図る。	各地域の高齢者4団体	年間	各公民館	中央 50 都万 75 計 125
パソコン活用技術講習等	町民のパソコンやタブレット技能の習得とその活用を高めるための講習会の開催。また、パソコンの相談を実施し、生活や仕事の中での「情報活用能力」の向上を図る。	町民	年間	各公民館	—
公民館なんでもマナビイ講座	公民館がコーディネーターとして、地域、分館、学校などが、登録をした学びたい内容について、講座と講師の紹介や日程調整などを図るなどの要望に応える。	関係団体 地域住民	年間	各公民館 分館	—

2. 地域の教育力の向上

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
放課後子ども教室推進事業	子どもたちが地域の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後や週末等に地域の方々の参画を得て、様々な体験・交流活動を支援する。	児童	年間	総合体育館 中条小学校 磯小学校 有木小学校 北小・布施 公民館 都万公民館 五箇公民館	—
ふるまい向上事業	あいさつの重要性を認識し、進んであいさつをする子や親の育成を図る。	事業実施時参加児童等	随時	—	—
児童生徒地域見守り	地域住民の協力を得て、通学時及び地域内で遊んでいる児童生徒を見守る。	地域住民 (ボランティア)	随時	布施地区 五箇地区 都万地区	—
冬期体力づくり教室	寒稽古として各種スポーツ教室を開設し、住民の健康と体力づくりを推進する。	町民	1月	五箇地区	330

3. 家庭教育・青少年教育の充実

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
家庭教育 支援	家庭教育の重要性についての認識を深めてもらうことを目的とし、親子での活動を推進する。	親 子	年 2 回 8 月 2 月	文化会館	50
青少年の 育成と活 動の推進	地域で子どもを育む視点から、活動の中心的役割を担う青少年の育成を図るための活動を推進する。 子ども会の活動支援を行う。	地域の子ど もたち 子ども会	年 間	総合体育館 各公民館	中央 350 布施 28 都万 175 計 553
学校支援 地域本部 事 業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりを推進する。コーディネーターと連携を密にしながら、学校を支援する。	児童・生徒 教員	随 時	小中学校	—
地域青少 年 伝 統 活動支援 事 業	「立志式」 14 歳の若者に将来の目標や進路について決意を明らかにし、大人になるにあたっての自覚を深めてもらう。	中学 2 年生 対象	2 月	各公民館 布施公民館	260

4. 文化芸術活動の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
文 化 祭	分館及び文化グループ活動の発表機会として実施し、広く町民の文化活動への参加促進と意識啓発を図る。 文化祭を発表の場として活用できるよう、分館活動を支援する。	町 民	11 月～ 12 月	中央公民館 布施公民館 五箇公民館 都万公民館	中央 60 布施 10 五箇 95 都万 65 計 230
図書普及 事 業	隠岐の島町図書館と連携して読書普及活動を実施し、公民館図書の利用促進を図る。	町 民	随 時	各公民館	布施 50 五箇 58 都万 57 計 165

5. 人権・同和教育の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
人権・同 和 教 育 の 推 進	日常生活の中での「差別や偏見」、「人権」について、意識啓発を図るための研修会や地区学習活動を通して、人権・同和教育に推進する。	職 員	随 時	文化会館	—

6. コミュニティ活動の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
コミュニ ティ活動	まちづくり運動協議会及び関係団体との連携により、「地域づくり活動」、「青少年育成活動」、「環境美化活動」を中心とした事業への取り組みを通して、住民参加による活力のある「ふるさとづくり」に向けた活動を推進する。	町 民	随時	—	中央 980 布施 48 計 1,028
結婚活動 応援事業	独身男女が気軽に出会う機会、場づくり等、各種イベントを展開し、青年層の積極的な参加を促進する。	独身男女	随 時	—	300
他 団 体 との連携 事 業	財団との連携事業の実施	町 民	随 時	文化会館	—

7. その他関連事業（各施設の管理運営）

- 布施公民館
布施町民体育館・布施町民運動場管理運営

- 五箇公民館
五箇学習センター・五箇町民体育館・五箇町民運動場・五箇町民プール・
五箇町民相撲場管理運営

- 都万公民館
都万町民運動場・都万町民相撲場管理運営

- 中央公民館
陶芸室管理運営

IV-5 図書館事業計画

1. 図書館の充実と魅力ある図書館づくり

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者及び人員等	実施時期
蔵書点検及び資料等の情報収集	不明資料がないか等、図書館と各公民館図書室及び中出張所の蔵書の点検をする。また、資料等の収集に努める。		蔵書点検 2月中 情報収集 随時
関係機関との連携強化	団体貸出しとして、公共施設等に100冊を上限に本の貸出しを行う。	公共施設	
	県立図書館の司書と図書館運営に関する意見交換や研修を行う。	司書 各公民館	7月 3月
	法人や個人などに協力を求め、雑誌コーナーを充実する。	一般人	年間
	学校図書館と連携し、連絡会などを開き、問題点などを話し合いながら、相互の児童の図書利用を促進させる。	学校図書館 担当者 及び司書	年間
図書館施設の活用	図書館内のカウンター前のスペース、図書館奥の展示ケースを利用して、郷土資料の展示や、地域の作品、図書等を展示する。	町民	毎月
	図書館まつりで、古本市など各種行事を開催し、より多くの方に、図書館に親しむきっかけをつくる。	町民	11月
職員研修	研修会などを開催し、資質の向上を図る。	職員	年5回
図書館開放	図書館研修室等を開放し、町民の方々に広く利用してもらう。	町民	年間
公民館図書室等との連携	各公民館図書室及び中出張所に、数百冊程度の図書の配本を行い、利用者へ貸出し返却などのサービスを拡大する。	五箇公民館 都万公民館 布施公民館 中出張所	年4回 年2回

隠岐病院への配本	病院の待合室に除籍資料、または寄贈本等を置き、待ち時間などに本を活用してもらう。	町 民	年 3 回
ボランティア参加の促進	多様な利用者に対する図書館サービスを展開するために、ボランティアの参加を一層促進する。	ボランティア	年 間
よるとしよ	図書館を夜間開館し、同時に様々なイベントを開催することで、幅広い方々に対し、来館のきっかけを作る。	町 民	年 4 回

2. 読書活動の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者及び人員等	実施時期
子どもの読書活動推進	《はじめてのえほん》 読み聞かせ・手遊び等を通して、幼児の頃から絵本やお話に興味をもってもらう。	0～3 歳児	毎 週 日曜日
	《おもちゃのへや》 おはなしのへやのおもちゃを開放し、親子で紙芝居・おもちゃ・絵本に親しんでもらう。	幼 児 児 童	毎 週 金曜日
	《おはなしのへや》 ボランティアグループ「おはなしのへや」の協力を得て、読み聞かせを基本に、幼児・児童サービスを行う。	幼 児 児 童	毎 週 土曜日
	《ブックトークの会》 来館者に対し、職員が交代で本を紹介し、読書への興味をもたせる。 また、島内小中学校、高校からの要請があれば、学校へ出向きブックトークを行う。 (ボランティアグループ「おはなしのへや」と協力)	児 童 生 徒	年 4 回
	【新規】 《ストーリーテリングの会》 ボランティアの協力を得て、ストーリーテリングを語るおはなし会を行う。	5 歳以上	毎 月 第 4 土曜日

	<p>《ブックスタート事業》 町内で生まれた赤ちゃんと、その保護者に絵本を手渡し、絵本を開く楽しい体験を知ってもらい、かけがえのないひと時を持つ、きっかけ作りをする。</p> <p>4ヶ月の乳児：読み聞かせと絵本2冊をプレゼント 3歳児：図書館で絵本1冊をプレゼント【新規】 (役場福祉課・ボランティア・隠岐の島町教育委員会と協力)</p>	<p>4ヶ月の乳児 3歳児</p>	<p>毎月第3水曜日</p>
	<p>《子ども読書の日スペシャル》 子ども読書の日行事として、読書に親しむおはなし会を行う。</p>	<p>幼児 児童</p>	<p>5月5日</p>
	<p>【新規・県指定】 《幼児・児童読書普及事業》 県立図書館と相互に連携、協力しながら、2年間にわたり重点的に、幼児・児童への読書普及を図る。 ※町教委 受託事業</p>	<p>親子 教員 ボランティア 等</p>	<p>H27・28年度</p>
子ども読書活動推進未就学児童事業	<p>県から寄託の「しまね子育てえほん」(約1,000冊)を管理し、町内各保育所等に貸出しをする。</p>	<p>保育園(所) 支援センター</p>	<p>貸出 3か月ごと 2箱</p>
親と子の読書活動推進	<p>《季節の行事》 ボランティアグループの協力を得て、季節の行事に合った、ブラック紙芝居・工作・ストーリーテリング・ブックトーク・読み聞かせ等を行う。</p>	<p>幼児 児童 親子</p>	<p>7月4日 12月19日</p>
	<p>《親と子の読書活動普及講座》 保護者または親子を対象に、親子読書や子どもの読書を推進する啓発活動を行う。</p>	<p>幼児 児童 保護者</p>	<p>年間</p>
【新規】調べ学習講座	<p>図書館の様々な資料を活用して、自分で課題を解決する力や情報活用能力を身に付ける。</p>	<p>児童</p>	<p>7月12日</p>
暮らしに役立つ図書館講座	<p>島内外の有識者を講師に招き、暮らしに役立つ図書館講座を行い、読書への関心を高める。</p>	<p>一般</p>	<p>年間</p>
隠岐アゴラ	<p>「隠岐アゴラの会」の協力を得て、おすすめの本を紹介し合い、本を通して意見を述べ合う中で、読書への興味の幅を広げる。</p>	<p>高校生 一般</p>	<p>毎月第2土曜日</p>

【新規】 民話語る会	「隠岐民話の会」の協力を得て、隠岐を中心とした民話を語る会を行い、ふるさとの民話を伝える。	町民	毎月 第1 日曜日
---------------	---	----	-----------------

3. 地域情報の収集と提供

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期
ビジネス 支援事業	就職、転職、起業などに役立つ資料や情報を集めたコーナーを設置。定期的に情報を更新する。	一般	年間
郷土資料 モニター	郷土資料をより効果的に充実させるためのモニターの活用を行う。	郷土資料モニター 5名	年間
プレジャー 発行	中学生・高校生の協力を得て、中学生・高校生のための読書案内を作成し、青少年のよりよい読書環境の形成を図る。	中高生	5月 9月 1月
読まんかね 発行	図書館の新着図書の紹介や、イベントなどの紹介をするために発行する。	一般	毎月
図書館年 報の発行	図書館年報を発行し、業務の分析をする。		年1回

V. 指定文化財、各種委員名簿

A policy and an enterprise of education



長年の歴史を見守ってきた八百杉・下西

V-1 隠岐の島町の指定文化財

国指定 14 県指定 24 町指定 36 計 74

指定別	種別	指定年月日	名称	所在地	備考	
1	国	天	1928. 2. 7	高尾暖地性潤葉樹林	中村	中村字高尾の標高350m～420mの森林。現在の指定面積は約12ha。暖地性常緑広葉樹林
2	国	天	1929. 12. 17	玉若酢命神社の八百杉	下西	推定樹齢千数百年の杉一株 樹高は28m。杉の巨木としては県下一
3	国	史	1934. 3. 13	隠岐国分寺境内	池田	後醍醐天皇行在所跡 礎石群が残る
4	国	考	1935. 4. 30	隠岐国駅鈴附光格天皇下賜唐櫃1合	下西	国内で唯一現存
5	国	考	1935. 4. 30	銅印「隠伎倉印」	下西	現存するのは隠岐・駿河・但馬
6	国	名天	1938. 5. 30	隠岐白島海岸	西村	島最北端の海岸 流紋岩の白色が美しい
7	国	天名	1938. 5. 30	隠岐海苔田の鼻	元屋	元屋地区の北東に突きだした岬 鏡岩などアルカリ粗面岩の節理が特徴
8	国	名	1938. 5. 30	隠岐布施海岸	布施	布施地区の海岸一帯 浄土ヶ浦など凝灰岩による美しい景観
9	国	天	1938. 2. 10	沖ノ島オオミズナギドリ繁殖地	西村	白島海岸にある沖ノ島。繁殖地は国内で6箇所 4月頃飛来7月頃産卵
10	国	有民	1974. 11. 19	隠岐島後の生産用具	郡	漁労用具など674点
11	国	無民	1977. 5. 17	隠岐国分寺蓮華会舞	池田	平安時代より伝承される舞楽。7つの舞が残る 毎年4月21日公開
12	国	建	1992. 1. 21	玉若酢命神社	下西	本殿(1793建立)、随神門(1852建立)、社家億岐家 住宅(1801建立)が指定
13	国	建	1992. 1. 21	水若酢神社本殿	郡	1795年の建立 隠岐造の神社様式
14	国	建	1992. 8. 10	佐々木家住宅	釜	1836年の建立 隠岐造民家の特徴を残す。石置杉皮葺き
15	県	無民	1962. 6. 12	島後原田神楽	原田	周吉神楽の一つ 原田地区の社家、村上家により行われた
16	県	無民	1962. 6. 12	島後久見神楽	久見	穩地神楽の一つ。伊勢命神社で西暦偶数年は7月 25日、同奇数年は7月26日に公開
17	県	有民	1965. 5. 21	旧佐々木家住宅生活用具	釜	幕末から明治時代の農耕・調理などに関わる民具 91点
18	県	無民	1965. 5. 21	玉若酢命神社御霊会風流	下西	馬入れは旧西郷町内から8頭の神馬が参集 毎年6月5日公開
19	県	天	1965. 5. 21	岩倉の乳房杉	布施	推定樹齢800年。樹高は40m 大小20～30の乳房状の下垂根が特徴
20	県	天	1967. 5. 30	世間桜	元屋	雄桜(樹高16m)、雌桜(13m)の2株。推定樹齢はとも に700年。開花状況で豊凶を占ったとされる
21	県	天	1967. 5. 30	春日神社のクロマツ群	布施	布施地区春日神社境内のクロマツ群 過去には樹高日本一(65m)の巨木も存在した

	指定別	種別	指定年月日	名 称	所在地	備 考
22	県	天名	1967. 5. 30	鷲ヶ峰 およびトカゲ岩	布施	珍しい岩質のトカゲ岩 大規模な柱状節理が造り出した屏風岩
23	県	天	1968. 6. 7	中村のかぶら杉	中村	推定樹齢約600年。樹高は38.5m 幹が途中から6本に分かれる特殊な杉
24	県	無民	1968. 6. 7	隠岐武良祭風流	中村・元屋	神相撲、占手などの神事が行われる 隔年(西暦奇数年)10月19日公開
25	県	史	1969. 5. 23	平神社古墳	平	隠岐で最大の前方後円墳 全長47m前後。横穴式石室が露出
26	県	書	1969. 5. 23	紙本墨書高田明神百首和歌	都万	1387年の作 二条良基ら43名の和歌を収録
27	県	建	1970. 10. 27	旧周吉外三郡役所庁舎	郡	現隠岐郷土館 明治初期の洋風木造建築
28	県	工	1970. 10. 27	鉄腹巻 兜、頬当、筒袖当、籠手、膝鎧付	西村	戦国期の作 かつては武良祭の行司役が着用したとされる
29	県	天	1970. 10. 27	元屋のオキシヤクナゲ自生地	元屋	隠岐の固有種オキシヤクナゲの自生地 約80haの範囲にナゴランなどの貴重植物も自生
30	県	史	1972. 3. 31	隠岐国分尼寺跡	有木	大型建物跡遺構が並ぶ 舟形単弁蓮華紋の軒瓦が出土
31	県	史	1972. 7. 28	玉若酢命神社古墳群	下西	前方後円墳1基(全長32m) 円墳14基
32	県	無民	1973. 3. 30	水若酢神社祭礼風流	郡	山曳きは水害により流された社殿の材を曳いたこと が起源とされる。隔年(西暦偶数年)5月3日公開
33	県	有民	1973. 3. 30	隠岐島後の 衣食住および生産用具	郡	家具、調度品などなど691点
34	県	有民	1974. 12. 17	都万目の民家	郡	幕末頃の建立 隠岐造民家の特徴を残す。茅葺入母屋造
35	県	有民	1974. 12. 17	原田神楽の面	今津	中世末の柵も含め20面 東郷村上社家より伝来
36	県	史	2000. 3. 28	大城遺跡	西町	隠岐で初の弥生時代の墳墓 四隅突出型墳丘墓
37	県	無民	2005. 5. 15	壇鏡神社八朔祭の俗 牛突き習	上西	毎年9月1日に公開(かつては旧暦の8月朔日公開)
38	県	無民	2012. 11. 20	布施の山祭り	布施	隔年(西暦偶数年)4月の初午の日に公開 帯裁ち、榊まくり、帯締め
39	町	古	1967. 5. 1	佐々木家庄屋文書	釜	隠州視聴合記、検地帳など257点 幕末から明治期にかけての資料
40	町	史	1967. 5. 1	宮尾遺跡	東郷	縄文時代中期の初め 縄文土器、黒曜石製品が多数出土
41	町	史	1967. 5. 1	湊遺跡	湊	縄文後期～弥生前期の遺物散布地
42	町	史	1967. 5. 1	甲ノ原2号墳	下西	前方後円墳 全長30m前後。周辺にも数基の前方後円墳
43	町	無民	1971. 10. 20	西村神楽	西村	周吉神楽の一つ。 毎年8月14日西村神社で公開
44	町	無民	1973. 4. 24	代神楽	代	穏地神楽の一つ。 隔年10月17日北谷神社で公開

	指定別	種別	指定年月日	名 称	所在地	備 考
45	町	無民	1975. 1. 20	御 碕 神 社 祭 礼 宇 屋 だ ん じ り 舞 風 流	東町	「だんじり舞」という名称が特徴 3年毎の7月28日に公開(平成26年公開)
46	町	無民	1975. 1. 20	山 田 客 祭 風 流	山田	的射の神事による豊作祈願 毎年2月初午の日に公開
47	町	無民	1975. 1. 20	長 尾 田 百 手 祭 風 流	長尾田	毎年4月3日に公開
48	町	天	1975. 10. 17	隠 岐 産 著 名 植 物 群 落 (今 津 港)	今津	今津港沿岸の隠岐固有種を含む植物群落 オキノアブラギクやオキタンポポなどが自生
49	町	天	1975. 10. 17	元 屋 の ム ク ロ ジ 群	元屋	熱帯・亜熱帯に分布するムクロジの自生地 11本の巨木が自生
50	町	天	1975. 10. 17	犬 来 の シ イ	犬来	スダジイの巨木2株。樹高は13mと15m 犬来地区から津井の池に向かう林道脇
51	町	天	1975. 10. 17	銚子おんぎゃくさんのケヤキ	原田	ケヤキの巨木1株。樹高は23m 過去には2本の杉の巨木と共に指定
52	町	天	1975. 10. 17	物 忌 神 社 の 大 ス ギ	原田	物忌神社の境内、樹高25mの巨木 幹にはケヤキが寄生する
53	町	天	1975. 10. 17	大 満 寺 の マ ド ス ギ	有木	大満寺山頂への登山道の脇 アーチ状の幹が名称の由来
54	町	天	1975. 10. 17	油 井 の ス イ セ ン 等 の 植 物 群 落	油井	油井地区の海岸道路脇。スイセンが群生する地帯 に隠岐固有種が生育する群落
55	町	天	1977. 4. 11	御 碕 神 社 の 森	東町	東町地区御碕神社境内。タブノキ、シイなどの大木 を中心に隠岐の自然林を今に残す
56	町	天	1977. 4. 11	東 郷 の 大 モ ミ	東郷	東郷地区北の林道三叉路。樹高28m 数少ないモミの大木
57	町	天	1977. 4. 11	嶽 山 の イ ス ノ キ	北方	横山寺の脇道を上がった山中。推定樹齢400～500 年。樹高9m。町内で巨木は珍しい。
58	町	天	1977. 4. 11	大 山 神 社 の 杉 と ケ ヤ キ	布施	杉は大山神社の御神木(推定樹齢800年、樹高45m) 山祭りでは帯締め神事を行う
59	町	彫	1986. 12. 20	木 造 随 身 半 跏 像	元屋	年代不詳 ヒノキの寄せ木造り
60	町	建	1995. 4. 21	伊 勢 命 神 社	久見	本殿と拝殿が指定 1841年の建立。隠岐造の神社様式
61	町	無民	1998. 1. 23	い ぐ り 凧 揚 げ 習 俗	隠岐の島町	名称は凧の形が由来 「隠岐いぐり凧まつり」は毎年4月2週目に公開
62	町	無民	1998. 1. 23	旧 西 郷 町 の 牛 突 き 習 俗	池田	旧西郷地域の牛突き習俗
63	町	無民	1998. 1. 23	旧 周 吉 郡 東 郷 神 楽	東郷	周吉神楽の一つ。東郷地区の社家、村上家によっ て行われた。随時公開
64	町	無民	1998. 1. 23	花 生 神 社 祭 礼 風 流	津戸	役主が行う百手神事が特徴 毎年3月28日に公開
65	町	史	1998. 1. 23	光 山 寺 跡	那久	伝小野篁配流の地 寺跡の礎石群が残る
66	町	史天	1998. 1. 23	唐 傘 の 松	中村	武良祭の祭り場。樹高16m 枝ぶりが緩やかな傘状
67	町	天	1998. 1. 23	中 村 海 岸 の ク ロ マ ツ 群	中村	中村海岸の370m×50mの範囲に広がるクロマツの 大木群。防風林の名残り

	指定別	種別	指定年月日	名 称	所在地	備 考
68	町	天	1998. 1. 23	那 久 の ア カ ガ シ 群 落	那久	壇鏡神社から横尾山への標高400mの斜面常緑広葉樹林を中心に隠岐の自然林が残る
69	町	無民	1999. 3. 1	旧 五 箇 村 の 牛 突 き 習 俗	北方	一夜嶽牛突大会は毎年10月13日に公開
70	町	建	2006.12.21	白 鳥 神 社 本 殿	今津	享和年間(1801~1804)の建立 隠岐造の一間社
71	町	建	2006.12.21	高 田 神 社 本 殿 及 び 拝 殿 附 若 宮 社	都万	1806年の建立 本殿は隠岐造一間社。拝殿は珍しい割り拝殿
72	町	無民	2010.4.19	御 客 神 社 祭 礼 風 流	原田	的射の式。饗膳(きょうぜん)の式 西暦偶数年の3月21日に公開
73	町	天	2010.4.19	山 田 の ツ バ キ	山田	山田地区の民家脇にあるヤブツバキの大木 推定樹齢400年。樹高は9m
74	町	天	2010.4.19	オ キ サ ン シ ョ ウ ウ オ	隠岐の島町	町内の清流域に生息。世界の希少種 止水系から流水系への進化の過程が見られる

天:天然記念物
史:史跡
考:考古資料
名:名勝

有民:有形民俗文化財
無民:無形民俗文化財
建:建造物
書:書跡

工:工芸品
古:古文書
彫:彫刻

V-2 教育委員会の各委員

教育委員会委員及び教育長

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

役 職	氏 名	現 住 所	委 員 任 期
教育委員長	武 田 浩 志	隠岐の島町港町	自 平成 25 年 1 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日
教育委員長 職務代理者	秋 庭 ゆ み 子	隠岐の島町原田	自 平成 26 年 1 月 1 日 至 平成 29 年 12 月 31 日
教 育 委 員	野 津 幸 恵	隠岐の島町加茂	自 平成 27 年 1 月 1 日 至 平成 30 年 12 月 31 日
教 育 委 員	大 津 義 文	隠岐の島町大久	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 27 年 12 月 31 日
教 育 長	山 本 和 博	隠岐の島町城北町	自 平成 25 年 1 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日

隠岐の島町社会教育委員

(任期：H26.4.1～H28.3.31)

No.	氏名	住所
1	金井宗次	隠岐の島町大久
2	小川静香	隠岐の島町大久
3	野津憲一	隠岐の島町都万
4	藤野博	隠岐の島町東郷
5	服部愛子	隠岐の島町城北町
6	中西和志	隠岐の島町北方
7	常角敏	隠岐の島町下西
8	門脇裕	隠岐の島町港町
9	石川伸吉	隠岐の島町蛸木
10	柳原忠正	隠岐の島町郡

隠岐の島町文化財保護審議会委員

(任期：H26.4.1～H28.3.31)

No.	氏名	住所
1	忌部正孝	隠岐の島町郡
2	小室賢治	隠岐の島町東町
3	吉田均	隠岐の島町中町
4	毛利彰	隠岐の島町西町
5	八幡浩二	隠岐の島町東郷
6	村尾秀信	隠岐の島町西町
7	常角敏	隠岐の島町下西
8	鯉田サツキ	隠岐の島町下西
9	野津大	隠岐の島町卯敷
10	横田登	隠岐の島町有木

隠岐の島町スポーツ推進審議会委員

(任期：H26. 4. 1～H28. 3. 31)

No.	氏名	住所
1	田平幸雄	隠岐の島町上西
2	伊勢弘	隠岐の島町西町
3	黒沢フサ子	隠岐の島町原田
4	柴原康子	隠岐の島町栄町
5	伊藤弘	隠岐の島町西町
6	齋藤尚文	隠岐の島町栄町
7	加藤一朗	隠岐の島町栄町
8	富田績	隠岐の島町東町
9	山本悟	隠岐の島町有木
10	吉山修	隠岐の島町山田

隠岐の島町屋内温水プール管理運営委員会委員

(任期：H26. 4. 1～H28. 3. 31)

No.	氏名	住所
1	服部雄一	隠岐の島町原田
2	平木伸幸	隠岐の島町下西
3	齋藤正子	隠岐の島町城北町
4	加藤一朗	隠岐の島町栄町
5	高梨俊夫	隠岐の島町栄町
6	高梨悟金	隠岐の島町東町
7	脇田泰造	隠岐の島町下西
8	山本弘	隠岐の島町栄町
9	野津千春	隠岐の島町加茂
10	長崎八重美	隠岐の島町東町

隠岐の島町図書館運営委員会委員

(任期：H26. 4. 1～H28. 3. 31)

No.	氏名	住所
1	池田 真理香	隠岐の島町郡
2	池田 加菜子	隠岐の島町岬町
3	常角 辰夫	隠岐の島町下西
4	池田 優子	隠岐の島町池田
5	澤 敏治	隠岐の島町城北町
6	角脇 直子	隠岐の島町栄町
7	若本 恵子	隠岐の島町池田
8	毛利 彰	隠岐の島町西町
9	吉田 雅紀	隠岐の島町飯田
10	門脇 裕	隠岐の島町港町

隠岐の島町総合体育館管理運営委員会委員

(任期：H26. 4. 1～H28. 3. 31)

No.	氏名	住所
1	竹下 誠一	隠岐の島町西田
2	林 明範	隠岐の島町岬町
3	元井 貴子	隠岐の島町都万
4	石川 伸吉	隠岐の島町蛸木
5	的地 大輔	隠岐の島町港町
6	鳥井 光文	隠岐の島町下西
7	斎藤 正勝	隠岐の島町城北町
8	井崎 里恵子	隠岐の島町栄町
9	中村 孝志	隠岐の島町栄町
10	和田 哉美	隠岐の島町中町

隠岐の島町スポーツ推進委員

(任期：H26. 4. 1～H28. 3. 31)

No.	氏名	住所
1	齋藤正子	隠岐の島町城北町
2	高平重也	隠岐の島町元屋
3	木村武司	隠岐の島町城北町
4	早川英明	隠岐の島町中町
5	上野紀明	隠岐の島町栄町
6	長崎好成	隠岐の島町東町
7	吉崎敬三	隠岐の島町港町
8	渡部春恵	隠岐の島町栄町
9	徳山茂	隠岐の島町栄町
10	佐藤亘	隠岐の島町犬来
11	住田洋之	隠岐の島町栄町
12	谷口真	隠岐の島町下西
13	村上勝	隠岐の島町今津
14	久永吉人	隠岐の島町岬町
15	池田邦彦	隠岐の島町原田
16	三角一伸	隠岐の島町城北町
17	山根弘行	隠岐の島町布施
18	三橋宏平	隠岐の島町栄町
19	中田美雄	隠岐の島町北方
20	柳原忠正	隠岐の島町郡
21	斎藤正和	隠岐の島町郡
22	斎藤轟一	隠岐の島町都万
23	和田貴弘	隠岐の島町都万
24	村上操	隠岐の島町津戸
25	中西賢一	隠岐の島町栄町

隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員

(任期：H26.5.1～H28.4.30)

No.	氏名	所属	備考
1	松下耕太郎	布施診療所（北小校医）	学校医代表
2	齋藤尚文	西郷小学校長	学校代表
3	田中義人	北小学校長	学校代表
4	山根勝	五箇中学校長	学校代表
5	佐々木淳一	磯小学校PTA代表	PTA代表
6	柗隆一	中条小学校PTA代表	PTA代表
7	若林賢	西郷南中学校PTA代表	PTA代表
8	竹林克己	都万小学校PTA代表	PTA代表
9	家島洋子	隠岐の島町役場保健課	保健師代表
10	元井貴子	都万中学校養護教諭	養護教諭代表

隠岐の島町公民館運営審議会委員

(H26.4.1～H28.3.31)

No.	氏 名	住 所
1	村 尾 秀 信	隠岐の島町西町
2	谷 田 一 子	隠岐の島町西町
3	山 根 勝	隠岐の島町元屋
4	松 田 照 美	隠岐の島町港町
5	山 西 吉 美	隠岐の島町布施
6	村 田 正 弘	隠岐の島町飯美
7	池 田 眞理香	隠岐の島町郡
8	田中井 敏 勝	隠岐の島町山田
9	野 津 憲 一	隠岐の島町都万
10	吉 田 耕 三	隠岐の島町都万

VI. 組織、予算等

A policy and an enterprise of education

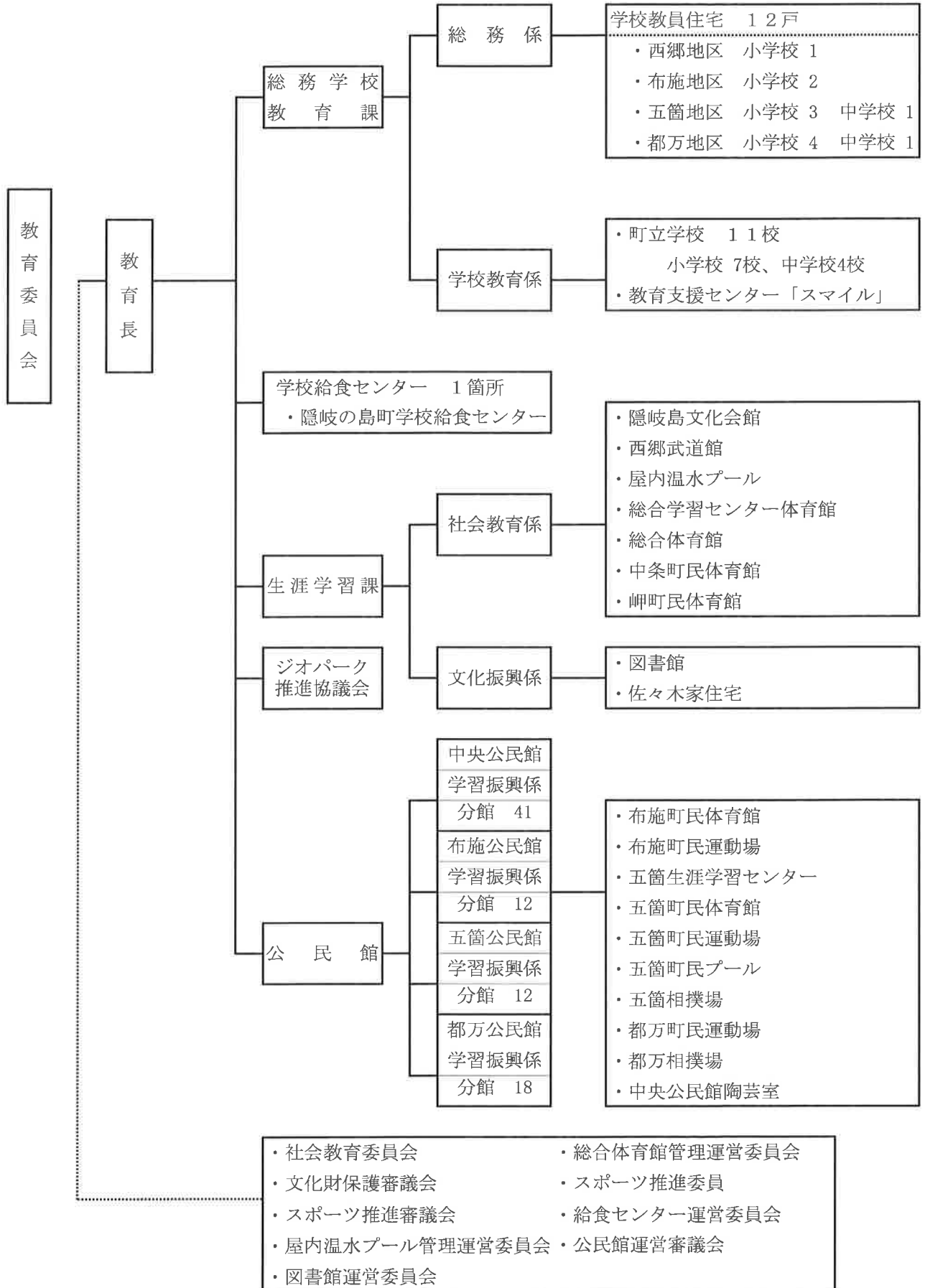
- 教育委員会機構図
- 小中学校一覧
- 児童、生徒数の推移
- 教育予算の概要



初秋を彩るトウテイラン

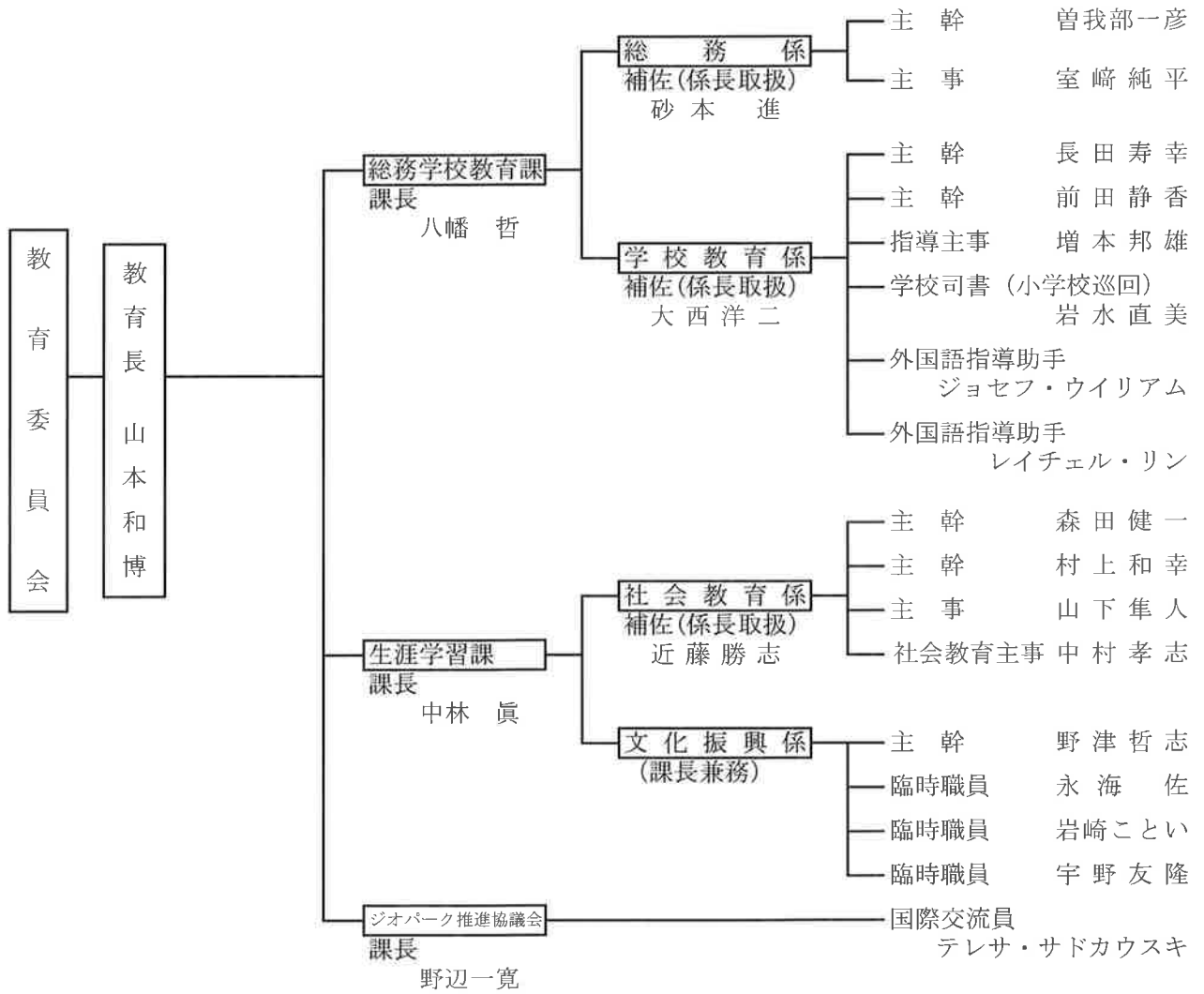
VI-1 隠岐の島町教育委員会機構図

(平成27年4月現在)



VI-2 教育委員会職員配置図

(平成27年5月現在)



<p>◎公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館 <ul style="list-style-type: none"> 館長 高宮 操 館長補佐 脇 幸子 主幹 高平重也 主幹 安部正和 指導員(臨) 佐々木星 布施公民館 <ul style="list-style-type: none"> 館長 上野 悟 指導員(臨) 佐藤久美子 五箇公民館 <ul style="list-style-type: none"> 館長 日下祐志 指導員(臨) 坂田弘子 指導員(臨) 田中雄一 都万公民館 <ul style="list-style-type: none"> 館長 村上静夫 指導員(臨) 八原聖也 指導員(臨) 梶村留美子 	<p>◎学校給食センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 隠岐の島町学校給食センター <ul style="list-style-type: none"> 所長(兼) 八幡 哲 所長補佐 藤田元春 所長補佐 藤田元春 栄養教諭 土中久美子 主任調理員 高井信人 調理員 坂本忠司 調理員 吉山ちとせ 調理員 藤田耕作 調理員(臨) 坂東真弓 調理員(臨) 岡野由美子 調理員(臨) 中西美姫 調理員(臨) 坂本 惠 調理員(臨) 中村みなみ 調理員(臨) 松崎玲奈 調理員(臨) 安部真由美 調理員(臨) 脇 真理 調理員(臨) 佐々木亜矢子 調理員(臨) 田中美記 	<p>◎学校施設管理員</p> <ul style="list-style-type: none"> 西郷小学校 池田美紀 中条小学校 高梨みゆき 有木小学校 山田智代 磯小学校(臨) 吉崎さなえ 北小学校(臨) 藤野裕美 五箇小学校 脇田孝代 都万小学校 松葉真由美 西郷中学校 堀川和美 西郷南中学校 河田晶子 五箇中学校 佃 博美 都万中学校 村上章子
<p>◎五箇生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 高宮 操 補佐(係長) 日下祐志 指導員(臨) 坂田弘子 指導員(臨) 田中雄一 	<p>◎教育支援センター「スマイル」</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任支援員(嘱) 脇田由紀子 支援員(嘱) 若葉節子 	<p>◎学校司書</p> <ul style="list-style-type: none"> 西郷小学校(臨) 野田杏子 西郷中学校(臨) 竹山和樹 西郷南中学校(臨) 加茂操代 五箇中学校(臨) 斎賀真希 都万中学校(臨) 塚田菜美
		<p>◎高校魅力化コーディネーター</p> <ul style="list-style-type: none"> 隠岐高校 (臨) 若林寿子

VI-3 隠岐の島町学校給食施設状況

(平成27年5月1日現在)

		学校名	学級数	給食人員 (児童生徒数)	概 要
隠岐の島町学校給食センター	小 学 校	西郷小学校	14	281	所在地 隠岐の島町栄町834番地
		中条小学校	7	54	開設年月 平成10年6月
		有木小学校	6	68	敷 地 956㎡
		磯 小学校	8	68	職員構成 所長1名(兼務)
		北 小学校	7	42	所長補佐1名
		五箇小学校	8	85	栄養教諭1名
		都万小学校	8	73	調理員14名(内臨職10名)
		小 計	58	671	運用方式 ドライシステム
	中 学 校	西郷中学校	6	159	※アレルギーの内容により対応 が困難な児童生徒数 3名
		西郷南中学校	7	121	
		五箇中学校	3	39	
		都万中学校	3	35	
		小 計	19	354	
	計		77	1,025	

VI-4 小・中学校一覽表

No.1

下段 (ファミリ)

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号 (08512)
西 郷 小 学 校	隱岐の島町西町大城の四3番地	2-0696 (2-0447)
中 条 小 学 校	隱岐の島町原田 1445 番地	2-0349 (2-1402)
有 木 小 学 校	隱岐の島町有木クラミ口 21 番地 2	2-0784 (2-8530)
磯 小 学 校	隱岐の島町下西 1714 番地 1	2-0446 (3-0056)
北 小 学 校	隱岐の島町中村 1495 番地 1	4-0004 (4-0025)
五 箇 小 学 校	隱岐の島町郡 67 番地	5-2002 (5-2857)
都 万 小 学 校	隱岐の島町都万 2362 番地 1	6-2005 (6-2006)
西 郷 中 学 校	隱岐の島町栄町 488 番地	2-0178 (2-0724)
西 郷 南 中 学 校	隱岐の島町下西 154 番地 2	2-0103 (2-7302)
五 箇 中 学 校	隱岐の島町郡 162 番地	5-2024 (5-2359)
都 万 中 学 校	隱岐の島町都万 2533 番地 1	6-2170 (6-3202)

VI - 4 小・中学校一覽表

No.2

(平成27年5月1日現在)

学校名	学級数 (特別支援)	児童 生徒数	教 職 員								計	備 考
			校 長	教 頭	教諭 ・ 講 師	養護 教諭	栄養 職員	事務 職員	施 設 管理員			
西郷小	14 (2)	282	斎藤尚文	熊本直宏	19	1		2	1	25		
中条小	7 (1)	54	佐々木朗	福本美由紀	7	1		1	1	12		
有木小	6	68	山根久美子	塚本 潔	7	1		1	1	12		
磯小	8 (2)	68	平木伸幸	齋藤毅一	9	1		1	1	14		
北小	5 (1)	42	田中義人	吉山明利	5	1		1	1	10		
五箇小	7 (1)	85	中西和志	谷田真也	8	1		1	1	13		
都万小	8 (2)	73	佐々木 隆	林 明 範	9	1		1	1	14		
計	55 (9)	672	7	7	64	7		8	7	100		
西郷中	7 (1)	159	常角 敏	吉田貴弘	14	1	1	1	1	20		
西郷南中	7 (2)	121	葛西秀也	浜中直	12	1		1	1	17		
五箇中	3	40	山根 勝	元上 治	6	1		1	1	11		
都万中	3	36	永海和幸	櫻井正也	6	1		1	1	11		
計	20 (3)	356	4	4	38	4	1	4	4	59		
合計	75 (12)	1,028	11	11	102	11	1	12	11	159		

※教職員数には、産休、育休代替講師及び非常勤講師は含まない

VI-5 児童・生徒数の推移

学校基本調査(平成27年5月1日現在)

年度 学校名	S43年	S48年	S53年	S58年	S63年	H5年	H10年	H13年	H16年
西郷小学校	694	699	49年統合西郷小	742	658	506	370	355	338
港南小学校	28	45年分校 13							
飯田小学校	119	88	68	61	62	70	62	59	44
大久小学校	64	45	27	19	26	18	27	12	10
中条小学校	153	45年統合中条小	121	166	144	106	80	70	70
中条小上西分校	17								
有木小学校	57	43	45	90	154	185	131	104	98
下西小学校	84	83	67	88	81	64	69	81	60
今津小学校	76	38	26	28	29	24	16	20	16
加茂小学校	92	59	33	37	63	52	53	39	26
中村小学校	197	48年統合中村小	102	106	88	88	57	55	46
中村小伊後分校	10								
布施小学校	64	45年統合布施小	60	44	27	19	23	28	28
布施小飯美分校	6								
五箇小学校	271	46年統合五箇小	178	191	61年統合五箇小	165	181	166	146
五箇小福浦分校	23								
久見小学校	30	20	15	8					
都万小学校	190	45年統合都万小	79	54年統合都万小	103	128	108	92	83
都万小歌木分校	10								
津戸小学校	48	33	16						
蛸木小学校	45	27	17						
那久小学校	84	51	22	54年統合那久小	22	25	24	13	8
油井小学校	39	48年分校 11	7						
小学校 計	2,401	1,828	1,597	1,705	1,622	1,466	1,186	1,074	935
西郷中学校	469	45年統合西郷中	438	419	409	359	263	224	208
東郷中学校	123								
中条中学校	157	80	63	63	62年統合西郷南中	236	193	164	143
磯中学校	175	120	78	68					
中村中学校	161	89	71	48	56	41	44	28	25
布施中学校	52	33	28	24	25	10	7	11	10
五箇中学校	216	128	89	89	113	85	86	88	86
都万中学校	176	125	91	57年統合都万中	73	71	81	76	58
那久中学校	64	45	37						
中学校 計	1,593	1,059	895	775	880	802	674	591	530
合 計	3,994	2,887	2,492	2,480	2,502	2,268	1,860	1,665	1,465

年度 学校名	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
西郷小学校	301	286	273	297	293	306	285	284	282
飯田小学校	26	23	26	H22統合					
大久小学校	10	11	8	H22統合					
中条小学校	74	76	80	73	69	65	57	58	54
有木小学校	66	71	70	69	80	79	78	76	68
下西小学校	磯小学校	82	83	94	84	74	73	74	68
今津小学校									
加茂小学校									
中村小学校	34	33	33	北小学校					
布施小学校	17	16	13	46	45	42	44	52	42
五箇小学校	96	85	74	85	76	83	76	79	85
都万小学校	79	80	71	80	80	79	78	75	73
那久小学校	4	6	7	H22統合					
小学校 計	791	769	738	744	727	728	691	698	672
西郷中学校	190	194	190	188	170	149	146	148	159
西郷南中学校	141	118	103	107	118	133	130	119	121
中村中学校	28	24	16	H22統合					
布施中学校	17	11	9	H22統合					
五箇中学校	61	67	53	46	39	34	44	40	40
都万中学校	51	50	43	37	35	37	37	42	36
中学校 計	488	464	414	378	362	353	357	349	356
合 計	1,279	1,233	1,152	1,122	1,089	1,081	1,048	1,047	1,028

VI-6 平成27年度教育予算の概要

項	目	本 年 度		前 年 度	
		予算額	構成比	予算額	構成比
1. 教育総務費		187,770	18.8%	179,692	19.7%
	1. 教育委員会費	1,384	0.1%	1,375	0.2%
	2. 事務局費	130,217	13.0%	128,884	14.2%
	3. 教育指導費	56,169	5.6%	49,433	5.4%
2. 小学校費		143,311	14.3%	142,426	15.7%
	1. 学校管理費	110,250	11.0%	106,263	11.7%
	2. 教育振興費	33,061	3.3%	27,439	3.0%
	3. 学校建設費	0	0.0%	8,724	1.0%
3. 中学校費		111,218	11.1%	116,839	12.8%
	1. 学校管理費	81,018	8.1%	75,831	8.3%
	2. 教育振興費	30,200	3.0%	31,784	3.5%
	3. 学校建設費	0	0.0%	9,224	1.0%
4. 社会教育費		286,120	28.6%	242,414	26.6%
	1. 社会教育総務費	44,104	4.4%	37,021	4.1%
	2. 公民館費	84,272	8.4%	87,834	9.7%
	3. 社会教育施設管理運営費	116,083	11.6%	85,339	9.4%
	4. 文化財保護費	41,661	4.2%	32,220	3.5%
5. 保健体育費		272,817	27.2%	228,473	25.1%
	1. 保健体育総務費	14,806	1.5%	15,825	1.7%
	2. 体育施設費	79,336	7.9%	35,634	4.0%
	3. 給食センター費	178,675	17.8%	177,014	19.5%
合	計	1,001,236	100.0%	909,844	100.0%